

平成22年度第3回 第3部会 会議概要録

開催概要

- 名 称：第3回 東区自治協議会 部門別第3部会
- 日 時：平成22年7月14日（水） 午前10時00分～午前11時10分
- 場 所：東区役所分館B会議室
- 出席者：委 員
滝澤（宇）委員，大河内委員，小島（寛）委員，滝澤（莞）委員，嶋田委員，
小川委員，栗山委員，春木委員，鈴木（昭）委員
（欠席：浮部委員）
：事務局
（東区）地域課長，地域課職員2名

審議・報告内容

- 区庁舎移転後のバス交通に係る現在の取り組みについて
 - ・事務局より，7月9日に，東区長，地域課長，都市交通政策課長が新潟交通(株)の乗合バス部長にお会いし，東区におけるバス交通網の現状や新区役所の設置概要等を説明するとともに，利便性の向上について要望書を提出したことを報告。
 - ・赤道を經由する新規路線の設置や，既存路線の改編といったかたちでの対応をお願いしたが，利用見込みや採算等を考えると慎重にならざるを得ないとお話があり，要望どおりに進むのは，なかなか厳しいような印象を受けた。

【主な意見等】

- ・石山地区と山の下地区を結ぶという記述だけでなく，下山地区も要望に加えて頂きたい。
 - ▷ 今回は，区全体としての要望という観点で，赤道を經由するバス路線の設置により区役所への利便性を確保する必要があることから，検討をお願いしたいという趣旨であり，例えば，具体的にどの路線をどのように改編して対応して欲しいのかなどは，民間企業の採算面や経営面に関わることなので，基本的に個別路線のお願いという趣旨ではない。
 - 新庁舎移転に係る公共交通の要望書（案）について
 - ・東区自治協議会名での要望書提出に向けて，前回の部会で早急に取り組むことが決定したことから，たたき台を基に検討をおこなった。
 - ・今月の自治協議会で第3部会より提案し，全体合意のうえ進めていきたい。
- ### 【主な意見等】
- ・具体的な個別要望路線を添付したかたちで要望書を提出してはどうか。
 - ▷ 自治協議会での意見を聞いた中で検討したい。

- ・要望書の提出方法はどのように考えているのか。
 - ▷ 園芸センターの跡地利用要望をおこなった時と同様に、自治協会長及び第3部会長等と事務局で直接提出するかたちを想定している。
- ・自治協議会から区長あてに提出予定の連携協力の依頼文書については、先ほど報告があったように、すでに別途、働きかけを行っているとのことから、順番も結果的に逆になってしまったこともあり、今回出す必要はないのではないか。
 - ▷ 区長あての文書は自治協議会に提案しないこととした。

○ 区バスについて

- ・事務局より、6月末までの利用実績について報告があった。
- ・季節要因から利用が下落傾向であるが、昨年度に比べ、河渡ルートでは約12%、松崎ルートでは約8%の収支率増加の状況であり、運行継続に向けて順調に推移している。
- ・区バスの運賃収入の他にも収入を確保することにより、収支率を向上させる目的で、東区バスの車両広告についての募集を行うこととした。
なお、北区、江南区、南区ではすでに広告募集を実施している。

○ その他

- ・滝澤部会長より、先般オープンした豊栄文化会館を見学したことについて報告があった。
- ・嶋田委員より、東区のまちづくりの観点から、区が主催してコミュニティ協議会等に呼びかけ、まちづくり学校の講座を受講させてはどうかといった提案があった。
 - ▷ 講座には資格取得の要素もあることから、受講者あるいは、所属団体が費用負担するのが適当ではないかとの他の委員からの意見があった。
- ・小川委員より、石山地区から市民病院へ向かうバス路線の設置要望について、現在、地元のアンケート結果を取りまとめ中である旨の報告があった。

- ・次回の部会開催は、9月15日（水）10時から区役所分館A会議室で行う予定。